車両動態への取り組み

運行管理システム「ESTRA」で業務の効率化を実現

■「ESTRA」について

「ESTRA」は事務所にいながら車両が今どこにいるのか、どのような状態なのか、リアルタイムに車両の状態を知ることができる事務所ソフトです。



「ESTRA」を活用した車両動態への取り組み

運行管理の効率化による安全性の向上

当社は、運行管理システム「ESTRA」を導入することで、運行管理の効率化を実現しています。

これにより、トラックの運行状況をリアルタイムで把握し、安全な運行を常に確保しています。 お客様の大切な商品を、より安全に目的地までお届けすることが可能です。

データの一元管理による迅速な情報提供

当社は、運行に関するデータを一元管理する「ESTRA」を活用して、お客様への情報提供を迅速かつ正確に行っています。

荷物の現在位置や到着予 定時刻など、必要な情報 をタイムリーにお伝えす ることができます。



多機能な監視・制御での柔軟な対応

当社の「ESTRA」は、多様な監視・制御機能を備えています。

これにより、突発的な事態や変更にも迅

速に対応し、お客様の ニーズに合わせた サービスを提供する ことができます。



高度な分析機能での運行最適化

当社は、「ESTRA」の高度な分析機能を活用し、運行ルートの最適

化や効率的な運行計画を実現しています。 これにより、納期の厳守やコスト削減を実現 し、お客様にさらに高い付加価値を提供いた します。



ユーザーフレンドリーなインターフェースの導入

当社は、「ESTRA」の使いやすいインターフェースを活用し、お客様からのお問い合わせやご要望にも迅速に対応いたします。

お客様とのコミュニケーションをさらにスムーズにし、信頼関係を深化させるための取り組みを進めています。



安全への取り組み

交通事故ゼロを目指し、安全への取り組みを徹底しています

当社は名古屋を拠点に、関東や東海北陸、関西など全国へ製品をお届けしています。 交通事故ゼロでお客様へ商品をお届けするためにも、安全への取り組みには力を入れています。



オールいすゞ車の導入で、"誰が乗っても同じ車"を実現

当社では、保有車両78両のうちワンボックスカー以外は、すべていすゞ車を導入しています。

誰がどの車に乗るのかを決めていないため、どの車に乗ってもステアリングの操舵感やクラッチの踏み加減など、同じ操作・感覚で運転できるよう同一メーカーの車を導入することにこだわりました。どの車に乗っても同じという安心感は余裕のある運転へ繋がり、安全に貢献できると考えています。

荷主様の大切な荷物を運ぶことは もちろん、当社の大切な社員が乗 る車両ですので、メーカーを一本 に絞る際には耐久性や安全面など もしっかりと考慮のうえ決定して います。



車検・法令定期点検や予測整備の実施

当社では、すべての車両において車検と3ヶ月ごとの法令定期点検 を欠かさず実施しています。

点検・整備はすべていすゞ自動車中部株式会社様へお任せしており、点検時の不具合や故障箇所の確認だけではなく予測整備も勧めていただいています。故障リスクの度合いに応じた予測整備を行うことで、長距離の運転により負荷がかかるエンジンや排気ガス浄化装置(DPD)の故障を未然に予防しています。

万が一走行中にトラブルが発生してしまった場合でも、いすゞのスタッフの方が遠隔で車両の状況を把握し、迅速に対処方法を教えてくださるため安心です。 運転手が故障に気づいていない場合でも、いすゞのスタッフの方から連絡をくださるため、故障したまま運行するという危険な状況を避けられています。